

## 2011-2012 中部部報 第1号

国際会長主題 「とにかくやろう - 成せば成る」

“Audere est Facere - To dare is to do”

アジア会長スローガン「信念をもって使命をはたそう」

“Mission with Faith”

西日本区理事主題 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」

“Contribute to the Community through Active Services with Love”

中部部長主題 「先ず一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」

### 2011~2012年度 中部役員と委員

#### 《部役員》

中部部長 長谷川和宏 (名古屋東海)  
 次期部長 荒川文門 (名古屋南山)  
 直前部長 澁谷洋太郎 (金沢)  
 書記 八木武志 (名古屋東海)  
 会計 松本 勝 (名古屋東海)  
 連絡主事 東田美保 (名古屋東海)  
 監事 大島孝三郎 (名古屋プラザ)

#### 《クラブ会長》

金 沢 幸正一誠  
 名古屋 渡辺真悟  
 名古屋東海 柴田洋治郎  
 名古屋南山 浅井昭和  
 四日市 郷戸正光  
 名古屋プラザ 大島孝三郎  
 名古屋グランパス 服部庄三  
 津 佐脇弘康  
 金沢犀川 北 肇夫

#### 《事業主査》

Yサ・ユース 深谷 聡 (名古屋)  
 地域奉仕環境 坂口功祐 (名古屋グランパス)

E M C 若松芳弘 (四日市)

ファンド 鈴木一弘 (名古屋東海)

交流 伊藤仁信 (金沢)

広報 杉山弘時 (名古屋南山)

メネット 浅野猛雄 (名古屋東海)

#### 《中部事務局》

事務局長 浅野猛雄  
 事務局員 橋爪良和  
 “ 服部敏久  
 “ 柴田洋治郎

#### 《常置委員会》

ホームページ委員長荒川恭次 (名古屋グランパス)・管理者平口哲夫 (金沢犀川)

#### 《西日本区代議員》

2011~12年度 澁谷洋太郎 (金沢) 2011~13年度 長谷川和宏 (名古屋東海)

◎中部各クラブの例会日・第1例会会場

金沢	第1例会：第3木曜日（金沢ニューグランドホテル） 第2例会：毎月1日
名古屋	第1例会：第2水曜日（名古屋YMCA） 第2例会：第3火曜日
名古屋東海	第1例会：第2木曜日（ラ・スースANN） 第2例会：第3木曜日
名古屋南山	第1例会：第2木曜日（南山YMCA） 第2例会：第3金曜日
四日市	第1例会：第3木曜日（四日市文化会館） 第2例会：第4金曜日
名古屋プラザ	第1例会：第2木曜日（名古屋YMCA） 第2例会：第4木曜日
名古屋グランパス	第1例会：第2火曜日（名古屋YMCA） 第2例会：第4火曜日
津	第1例会：第2土曜日（アスト津）
金沢犀川	第1例会：第2木曜日（ホテル兼六） 第2例会：第4木曜日

《積極的に他クラブの例会に出席しましょう》

《YMCAとワイズメンズクラブは共に活動します》

◎名古屋YMCAの年間行事予定

南山なつまつり：7月16日

日和田キャンプ場エンジョイワーク：7月23～24日

名古屋YMCA主催名古屋市中学校バスケットボール大会：8月4～12日

日韓ユースセミナー：8月23～27日

Y・Yフォーラム（ワイズと共催）：9月23日（金・祝）

秋の根の上まつり：10月10日（月・祝）

南山バザー・ピースフルサンデー：10月30日（日）

第18回名古屋YMCAチャリティラン：11月5日（土）

クリスマスキャロル in ライツプロムナード：12月23日（金・祝）

第35回平和の使者クリスマスカードコンテスト：展示12月19日～25日

フィリピンハートフルキャンプ：3月

春の根の上まつり：4月29日（火・祝）

名古屋YMCA会員総会：5月25日（金）

国際協力街頭募金：6月 \*毎月11日：東日本大震災支援街頭募金

◎金沢YMCA年間行事予定

みどりっ子キャンプ：8月（今年はリーダー不足のため実施が困難で金沢メ  
ネット会主催の芋煮会を代替りのプログラムとするかも。在金沢のリーダー  
ができる学生を紹介してください）

金沢わいわい寄席：11月 クリーンキャンペーン：11月

ながまちふれあいフェスティバル：11月

歳末ユニセフ街頭募金：12月

ゆきん子キャンプ：2月

たけのこキャンプ：5月 春のクリーンキャンペーン：5月

◎三重YMCA年間行事予定

夏のプログラム(体操・キャンプ)

講演会と音楽会：10月20日(木)

チャリティウオーク：11月23日(水・祝)

国際協力街頭募金：12月 日(金)・合同クリスマス：12月

冬のプログラム(スキーキャンプ)：12月・2月

YMCA幼稚園卒園式：3月

YMCA幼稚園入園式：4月

YMCA幼稚園まつり(バザー)：5月

◎ワイズメンズクラブ西日本区・中部の行事

中部EMCセミナー準備委員会：7月30日(土)

第24回アジア地域大会・ユースコンボケーション：8月4～7日(台湾)

第15回中部部会・評議会・メネット会：8月28日(日)

Y・Yフォーラム：9月23日(金・祝)

中部EMCシンポ「知ろう、語ろう、楽しもう、中部のワイズ」11月12日(土)

西日本区次期会長・主査研修会：3月10～11日

中部第2回評議会：3月20日(火・祝)

第15回西日本区大会・代議員会：6月9～10日(長浜)

2011-12年度中部部長を受けて

2011-2012年度中部部長 長谷川和宏

今期、中部部長の長谷川和宏です。限られた1年間で役目を達成するために、  
主題を「先ず一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」としまし  
た。その心は、人の集まりが好きなワイズメンなら誰でも、入口はどこからで  
も、いつからでも、ワイズの活動にその身を置くことができます。

そして今期目標を：①全員参加のクラブ活動で、全クラブがEMCを強化し、中部 150 名を達成する。②東日本大震災復興支援活動をYMCAやユースと共に継続して実施することとしました。

各クラブをリードする会長の皆さんからは早速やる気に満ちた決意が聞かれます。(以下、クラブ名は略称、会長名・主査名は略します)

**金沢**：先期2名増の勢いと、メネットパワーを受け、笑いに満ちた楽しいクラブ作り。**名古屋**：困難を跳ね除け、クラブの新しい活路を見出し、次期理事の足元を鍛えたい。**東海**：Yサ活動を柱に、ワイズの絆を大切にし、リフレッシュできるクラブを目指す。**南山**：地域やYMCAに育てられ、貢献するクラブから一歩外へと踏み出す年に。**四日市**：新しいクラブスタイルを提案する行動力No.1の役目から、中部の火付け役へ。**プラザ**：広報と地道な地域活動でクラブカラーをアピールし、地域奉仕で中部をリード。**グランパス**：何かを生み出したい気概は旺盛、会費の改定で期待したい若い新戦力、新企画。**津**：中部部会で入会式を実施、例会会場も新規確保、一歩前に踏み出すチャンス。**犀川**：被災地支援活動と地域活動を通じてのクラブアピールに期待。

側面からクラブを支える事業主査の皆さんからも熱い思いが伝わります。

**Yサ**：ユースと語り合い、協働する。YMCAを理解し、積極的に参加する。**地域奉仕・環境**：多彩な各クラブの地域奉仕活動の情報を紹介し、共有化を図る。**EMC**：新入会員目線で「楽しい例会」を工夫し、実施、また、同時に情報の共有化を図る。**ファン**：ワイズ運動の継続的発展を支えるファンの意味をしっかりと理解する。**交流**：中部から交流(BC)締結ゼロをなくし、ワイズの広がりを楽しみましょう。**広報**：外部に向けた情報とHPやリーフレット等の発信ツールで、ワイズ認知度を上げる。**メネット**：「一人でも多く、一回でも多く」メネットの参加を促し、国内プロジェクトを達成する。**ホームページ**：全クラブのHPをアップさせ、ワイズ活動を社会に対してオープンにする。

中部9クラブは地域的にも、歴史背景も異なり、それぞれに持ち味があります。お互いの持ち味を活かし、先ず一歩踏み出し、新しい出会いと発見を楽しみましょう。皆さんの持てる力をワイズメンズクラブの活動に注いでください。

一人ひとりが変わり、クラブも変わります。目標を達成する事もできます。皆さんのご協力をお願いします。

## 中部部長の勤めを終えて

2010－2011年度中部部長 澁谷洋太郎

2010－2011年度中部部長を終えるにあたって、任期の1年を振り返ってみました。部長主題を「ワイズはフェイス to フェイス」副題は(コミュニケーションは顔を見て、声をかけて)としてスタートしました。

部長として顔の見える部長でありたいと、部のメンバーの皆さんと接する機会をもとうと励んだ1年でありました。

「部長だより」を毎月ホームページ上に載せて、皆さんに部長の本音と建前をちらりとお見せしましたが、どこまでくみ取っていただけたか。

部長主題は単純・簡明で、実行・実践も上手く機能すると思っていましたが、簡単なようでなかなか難しいことであると実感しております。ほんの「一言」が伝わらないもどかしさであります。

中部は名古屋・四日市地区と北陸・金沢地区に分かれており、部会・評議会・諸会議を開催するにもそれぞれハンディがあります。私たちはこのハンディを克服するために努力する必要があります。特に力の弱い金沢・金沢犀川クラブへの心配りをお願いしたいと思えます。

部長として各クラブの情報を得ることは大事なことであります。公式訪問は大切、そして重要なことであります。クラブ情報を提供して頂く日頃の信頼関係もより重要になります。遠隔地の部長にもかかわらずご協力頂いたことに感謝いたします。

デジタル時代になり何事もパソコンを駆使した状況であります。アナログ時代に育った高齢化世代は必死にデジタルに取り組んでいます。デジタル万能の中にアナログの要素をいれてメンバー間の気持ちを和ませていきたいと配慮いたしました。

3月11日の東日本大震災はショックでした。しかし、ワイズメン、YMCAの働きに渾身の力が湧いてまいりました。これからの復旧・復興に長い時間を要するでしょうが、われわれの持ち味をいかして支援に働きたいと思えます。

あとは、長谷川部長に渡す「EMCのたすき」です。6月になり長井潤ワイズの昇天、奈良昭彦ワイズの退会と中部の重鎮を失ったことです。大変なショックでした。

メンバー増強は一人の部長だけでは出来ません。次の部長、その次の部長と引き継いで成果が期待できます。そして皆の心が合わさって初めて実現されます。メンバー資産を少し増やしましたが長谷川部長の活躍に期待いたします。

皆さん 1年間ご協力頂きありがとうございました。感謝！

## 監事の任に向けて

2011～2012年度中部監事 大島孝三郎

09～10年度に、長谷川和宏さんは西日本区広報事業主任を務めておられ、私は中部部長として役員会で同席させていただいておりました。その年度は、広報事業で実に多岐にわたる項目で立派な成果を挙げられました。それには、長谷川さんのワイズ活動に対する高い志、緻密な計画性、積極的な行動力の三拍

子が揃ったリーダーシップが大きな要素として係わっています。今期の部長としてのスタートの前から、「先ず一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」の主題を高く掲げられ、方針、計画、予定を明確に打ち出されています。この強いリーダーシップのある部長と手を携え、今年度中部は大きく前進することが期待できます。各クラブのメンバーの皆さん、会長の皆さん、主査の皆さん、キャビネットの皆さん、それぞれの持ち場で力を存分に発揮しましょう。

### 《西日本区中部ワイズメンズクラブの皆様》

富山YMCA 総主事 松田誠一

はじめまして、今年度より熊本YMCAより富山YMCA総主事として赴任いたしました松田誠一と申します。よろしくお願ひ申し上げます。

さて、今年度は、多くの悲しみの中におられる被災者の方々と共に、復興に向けて力を合わせるだけにとどまらず、我が国全体が進むべき方向性を見出し、力強く前進していかなければならない年でもあります。YMCAの理念である「キリストによって示された愛と奉仕のわざ」を、それぞれのYMCAの中で実現し、具体的な取り組みがなされなければなりません。YMCAとワイズメンズクラブの大切なパートナーとしての働きが、より一層求められると思われまます。

それぞれのYMCAにおいては、多くの課題を抱えながらも使命の実現に向けて日々尽力し、地域から必要とされるYMCAの働きを常に追い求めています。一夜にして大きな成果を期待できるような時代ではなくなってきたように思います。小さな積み重ねが地域の信頼を得て、今のYMCAを形作ってきました。しかしながら、時代の先駆者としてのYMCAの使命は、現在一つのYMCAによって実現されることはなかなか難しいように感じます。私は同じ思いを掲げた都市YMCAが互いに連携し合い、情報と課題を共有し、それぞれの専門分野を結集した「総合力」がYMCAの大きな武器となるのではないかと感じています。まだ富山に来てわずかではありますが、中部地区YMCAのそれぞれの強みを見出し、支援しあうレベルを超えて、統合することで新たな可能性が生まれることを信じています。

私は京都YMCAに7年、熊本に19年勤務しました。いずれもワイズメンズクラブ＝YMCAの中核を担っていただいている皆様によって支えられ、一緒にYMCA活動に取り組んできました。職員でもなく悩みも愚痴も語れるまさに同胞です。心より富山でもワイズメンズクラブの復活、再建を願っています。ご支援、ご指導賜りますよう、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

《中部のワイズメンは富山クラブの復活を願っています》

## 《中部各事業主査の方針・抱負》

隣人を感じよう ひとつになろう

YMC A サービス・ユース事業主査 深谷 聡

主査の方針として次のように考えています。

ユースと語り合い、協働しよう。

積極的にYMC Aの活動を理解し、参加をして平和と平等の輪を広める。

東日本大震災を機に、9月23日ワイワイフォーラムを開催し、全中部のユースが一堂に会して、私たちに何が出来るかを考え、行動する。

Yサ・ユース献金の目標達成。

<各YMC Aの年間行事予定を参考にしてください。>

<リーダー・ユースを例会に招待しよう>

## 二度目のCS主査の「抱負」

地域奉仕・環境事業主査 坂口功祐

本年はこの大役を承りありがとうございます。以前一度この役をやりました時は初めてで、あつと言う間の一年でありました。今回こそ皆様の活動を支援できますよう頑張るつもりです。

さて、戸所事業主任の事業方針である<我々にとって「奉仕」とは何かを明確に問わなければならない>ことについて中部部長と相談しながら進めたいと思います。特に各クラブの活動の情報を紹介してワイズ全体で共有化を図り、CS資金の効果的活用に協力します。環境事業では講師等の紹介を進めていきたいと考えています。そのためにもCS献金、TOF献金、FF献金へのご理解とご協力をお願いします。

今年一年よろしく申し上げます。

\*参考までに各クラブの地域奉仕事業アンケートのまとめより

金沢クラブ：ユニセフハンドインハンド募金、春・秋のクリーンキャンペーン

名古屋クラブ：障がい児施設の親子の潮干狩り招待

名古屋南山クラブ：フェローシップ in 南山

四日市クラブ：チャリティウォーク

名古屋プラザクラブ：ハモンドオルガン持ち込み老人介護施設への慰問

津クラブ：お盆の時期に家庭に帰れない児童養護施設の児童を招きヨット教室  
特別養護施設での新年餅つき大会

金沢犀川クラブ：金沢わいわい寄席、たけのこキャンプ、春・秋のクリーンキャンペーンなど

## 新入会員の目線で

EMC事業主査 若松芳弘

今期は東北大震災の影響下で経済動向の予測が難しい中ではございますが、EMC担当主査を拝命いたしましたので、長谷川部長の掲げられた主題を基として微力ながらワイズ発展に尽力する所存でございます。

しかし私ワイズ歴も浅く浅学非才の身でありますので、何卒一年間ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

そこで、各クラブで「楽しい例会」を工夫し実施されている状況を勉強して、中部の各クラブ活動の充実を更に図れるような情報の共有化に繋げてゆきたいと思ひ、今期中部役員諸氏のご指導を得ながら下記のテーマに取り組んでまいりたいと考えています。

1. 中部の各クラブEMC事業委員会担当者会を早期に予定する。
  - ① 各クラブEMCに関する西日本区への報告書や集計表の新書式の説明
  - ② 協議事項
    - 今年度各クラブの目標の報告
    - 今後の各クラブ行事予定の報告
    - 今年度部共通の目標設定について
    - 今年度部EMC行事予定の意見交換
    - 中部全体会（シンポジウム）の時期・日程調整
2. アンケート調査の実施についてご意見を承ります。
  - ① EMC活性化のために・魅力ある例会体制を検討する参考資料として
  - ② 各クラブの取り組みや成功事例の行事などの情報を共有を目的とする
  - ③ 一般への広報の成功事例を参考にするため

また、私は各クラブの例会に順次参加させていただいて、新入会員の目線で例会の雰囲気を感じ取る工夫をしながらEMC活動の提案に結び付けたいとも思っています。お伺いしたその節には宜しくお願いいたします。

文末になりましたが、中部のワイズメンズクラブの活動の更なる活性化を期待するとともに皆様のご健勝と益々のご健闘を祈念し、就任の挨拶を結びます。

## ワイズの原点、ファンドの原点

—論理と情熱で再考・再確認—

ファンド事業主査 鈴木一弘

ファンド事業には、BF（Brotherhood Fund）、EF（Endowment Fund）、JWF（Japan West Fund）がありますが、意義やその用途（成果）などが見えにくい、「使用済み切手収集」など方法論上の問題を問う声もあります。今回の主題は、その意義を再確認しつつ、各クラブ独自の方式で目標を達成してい

ただきたい。そのためのサポートが主査としてできたら、との願いがあります。

今年度の目標は、BFは一人当たりUS\$15(1500円)です。是非各クラブ・メンバーのご理解とご協力により達成すべくお願い申し上げる次第です。

私自身もまだまだ未熟でワイズ理解も充分とは言えない身ですが、部長を補佐し、且つ各クラブファンド担当者の方々のサポートに尽力したいと思います。

## 更なる交友を深めよう

交流事業主査 伊藤仁信

1. 主査主題「更なる交友を深めよう」  
何を行うにしても、人と会うことが肝心である。それなくしては前に進まないし、何事も成就しない。それにはより深い人間関係を作り上げていくことが大切である。
2. 活動方針
  - ① 部・クラブあるいはそれ以外の人々と交流をもつ時には、自分のクラブのことを調べておく事が大切です(長所・短所など)。その特性を持っていれば交流をもつとき一つの目玉となり、お互い良い結果に繋がるのではないかと思います。
  - ② 中部から交流締結(BC)の0をなくし、出来れば1クラブ2以上の交流締結ができるように環境を整えたい。
3. 活動計画
  - ① 活動方針を実行するにはある程度、財政を充実しなければ、方針・計画・実施へと進むことは困難であります。いろいろと方法はあるかと思いますが、会員増強が一番です。EMC活動が最良の方法だと思います。これができれば良い方向に回転するので、中部の皆さん共々ワイズの発展のため寄与できるよう努力していきたい。
  - ② 出来るだけ他クラブなどを訪問する。
4. その他の計画  
YEEP・STEPについてはこれを活用し、将来のワイズ発展のため若いリーダーを育成していきたい。

## 会員間で情報を共有し、地域社会へ情報を発信していきましょう

広報事業主査 杉山弘時

私自身は、HP等のITツールは苦手でもあり、デジタル・アナログの両面でツール作りができればと思います。

- (1) ワイズの各活動に関する情報を外部に向けて発信していく。
  - ・各会員からクラブへ、クラブから他クラブへと情報を発信し、共有化

していく。

- ・所属するYMC Aと協働して、地域への広報に努める。
- (2) HPを中心とした情報発信ツールを充実させる。
- ・HP委員会と連携して、部・各クラブのHPを充実する。
  - ・HPの定期的な更新に努める。
- (3) リーフレット等を利用してワイズの認知度の向上に努める。
- ・ワイズについて説明しやすい材料としてリーフレットを用意し、配布する。

## 一人でも多く、一回でも多く

メネット事業主査 浅野猛雄

困った時の浅野さんという言葉が東海クラブではあるように、長谷川部長のメネット主査をわがクラブからとなつて難行した時に、「浅野さん、是非に」とのことで昨年度のYサ・ユース主査に引き続きメネット主査を引き受けることになりました。

皆様ご承知のとおり現在の中部では、金沢クラブと名古屋クラブの2クラブのみが毎月定例の会を開いておられます。私はYサの主査の時に表題の「一人でも多く、一回でも多く」を主査の主題としましたが、二つのクラブ以外のメネットさんが、クリスマスやチャリティラン、その他の会合に一人でも多く、一回でも多く参加される事を願い、引き続きその主題にいたしました。

さて、今年度のメネット事業主任の大沢玲子さん（熊本ひがし）は東日本大震災の発生をうけ、急遽、事業計画の国内プロジェクトを震災を受けた方たち、特に子供たちの支援のために派遣される西日本地区のYMC Aボランティアリーダーの活動費及び諸経費の支援のためと変更されました。どうか長引く被災者のことを覚え、メネット活動支援金の拠出にご協力をお願いします。残念ながら中部では昨年度未拠出のクラブが数クラブありました。今年度は全クラブが支援金を拠出されますようお願いいたします。

## ワイズ情報を共有しましょう

ホームページ委員会 荒川恭次

おかげさまで中部ホームページも開設以来8年を経過しようとしています。アクセス数も6月下旬で47,000件と、みなさんに観ていただいた情報も膨大なものとなっています。2010年の統計では日本国内のインターネットユーザーは、9,900万人、人口普及率78.2%で世界第4位となっています。4人集まれば3人がインターネットを利用していることとなります。ワイズメンに限れば普及率はもっと高く、10人中8~9人が利用されていることと思います。

これまで中部ホームページは、レスポンスの良い、ワイズメンのためのタイムリーな情報を掲載することを目的に進めてきましたが、今年度は中部全クラブのホームページアップを目指します。既にホームページを持ち情報発信されているクラブを含め、新たにアップされるクラブが情報発信することにより、ワイズメンだけでなく広く社会一般の方々にクラブ活動を見ていただき、賛同いただいた方と共に活動を拡大するといった、EMCに繋がる展開が導ければと考えます。

ここで各クラブの広報担当の方にはお願いします。クラブホームページは新鮮さが命です。毎月・毎回のメンテナンスをしてください。自クラブでホームページを更新できない場合は、ホームページ委員会の担当まで更新するデータを送ってください。毎月発行されるブリテンはもちろん、活動状況の一コマでも情報開示し更改できれば、生き生きとしたホームページになると思います。中部ホームページは各クラブのみなさんが参加し、情報を共有することで仲間を増やす広報活動の一助になることと信じます。

中部ホームページ(以下HP) <http://www.ys-chubu.jp/>  
西日本区HP <http://www.ys-west.or.jp/>  
名古屋YMCAHP <http://www.ngoymca.com/>  
三重YMCAHP <http://www.cty-net.ne.jp/~mieymca>  
金沢YMCAHP <http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-ymca>  
富山YMCAHP <http://www.ymcajapan.org/toyama/jp>  
日本YMCA同盟HP <http://www.ymcajapan.org/>  
東日本区HP <http://www.ys-east.or.jp/>

中部各クラブのホームページ

金沢・名古屋・名古屋東海クラブは中部ホームページの各クラブ紹介をクリックしてください。

名古屋南山クラブ <http://www.18.ocn.ne.jp/>  
四日市クラブ <http://www.ys-yokkaichi.com/>  
名古屋プラザクラブ <http://2.ocn.ne.jp/~1-sekkei/index2.htm>  
名古屋グランパスクラブ <http://www.5.ocn.ne.jp/~ysmen/>  
津クラブ <http://www.ys-mensclub-tsu.com/>  
金沢犀川クラブ <http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

まず西日本区のHPを開き、全国のワイズメンをクリック、中部のHPを開きます。各クラブの紹介、また、リンク集で各YMCAのHPへ。

## 《各クラブ会長の方針・抱負》

まずは、一人が一人を

金沢ワイズメンズクラブ会長 幸正一誠

64年の永き歴史のあるクラブ会長を担うことは大変名誉なことと思っ  
ています。しかし、自分のワイズ歴4年の短さを考えると大変肩の荷が重  
い。されど我がクラブの、人生及びワイズ歴の豊かなメン・メネット各位  
のお力を賜り、この年度を実りある、且つ、笑いに満ちた、楽しいワイズ  
活動にしたいと考えています。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

会長主題 One for All, All for One with Y's Spirits.

活動方針

楽しいクラブ例会を目指そう

例会のスピーカータイム以外の時間を笑いに満ちた楽しいひと時とし  
よう。

「楽しいと笑い」メン・メネット全員が例会で話題を提供できるよう、  
日々「楽しいと笑い」を見つけるように努力しよう。まず第一に金沢  
クラブのブリテンを熟読し、「楽しいと笑い」を見つけ話題としよう。  
また、他クラブのブリテンも読み、「楽しいと笑い」を見つけクラブ  
例会に生かそう。

会長主題に基づいてみなさんが例会を「楽しい・笑いのある」もの  
とし、且つ「自己研鑽」の場としての例会を意識し、「人の繋がり  
の楽しさ・研鑽の楽しさ」を知人に伝えよう。まずは、一人が一人  
を例会に誘いましょう。

アプローチとして金沢クラブのブリテンを手渡ししましょう。ク  
ラブ例会が「楽しいと笑い」があれば必ずEMCに繋がります。

まずは、一人が一人を。

## 困難と責任を飛躍のバネに

名古屋ワイズメンズクラブ会長 渡辺真悟

今年度名古屋ワイズメンズクラブは大きな試練からスタートします。多  
年に渉って大きな働きをされてきた長井メンがお亡くなりになり、そ  
の穴を一体どうやって埋めることができるのか、大きな不安と困難さ  
を感じずにはおられません。また、来年度は名古屋クラブから成瀬  
メンが西日本区理事になられ、大きな責任を果たされます。私も含  
め何人かのメンバーがそのキャビネットに入り、その準備はもう始  
まっています。つまり、従来のレギュラーが大きく戦力ダウンする中  
で、自クラブと西日本区という2正面作戦をしなければならない状  
況にある訳です。これは非常に大変な事ですが、これを乗り切るため  
に若手・中堅・ベテランのメンバー全員の力を合わせることができ  
れば、クラブの新たな飛躍に繋がると思います。メンバー全員の協  
力と、中部各クラブのご支援をお願いします。

## 会長就任にあたって

名古屋東海ワイズメンズクラブ会長 柴田洋治郎

会長就任にあたり、このところ、わがクラブの第44回総会に向けた、新会長としての各種文書(本稿含む)の作成、前担当としての会計処理作業、総会開催場所のホテルとのやりとり等を、決算時期の会社業務と並行して行ってきたことから、半分パニックに陥った感もありました。更には、家に帰りパソコンを開けば、矢鱈とメールが入ってきておりパソコン恐怖症にも陥りかけました。今後もこんな状態が続くのかと思うとぞっとするというのが偽らざる現在の心境です。しかし、ポール・アレキサンダー師の説くワイズメンの会員資格は、「自己犠牲に基づく人類愛」と理想主義を求める人格を要求しています。役職に対価を求めてはならないということです。この資格に近づくべく、ワイズメンとして最大限努力することが必要なのでしょう。会員在籍中に果たして“師”の説く理想主義者に凡人の自分がどれだけ近づけるのだらうと思います。

話は変わりますが、忙しすぎて、疲れすぎて、後ろ向きの発想に向かいがちになることがよくあります。これを避ける為、私に自然に身に付いた方法は、通勤時の地下鉄車内での読書と日曜日の山歩きです。特に山歩きは、かなり疲れが残っていても、多少の雨でも実行し、夜は疲れ切った体で9時までには就寝し、9～10時間爆睡することもあります。すると、週のはじめは、すっきりした体と心で仕事をスタートすることができます。ですから、日曜日は、ワイズやYMCAの行事よりも自分の時間を優先することがあると思いますがご理解とお許しをお願い申し上げます。

最後に、新会長になるにあたり、会に関する様々な質問に答えていただき、多くのアドバイスをいただいた直前会長を始め、諸先輩に最大限の感謝の意を表したいと思います。できれば、未熟な会長のサポートを引き続きお願い申し上げます。(6月30日記)

## 返事は「へいほ！！」と気持ちよく

名古屋南山ワイズメンズクラブ会長 浅井昭和

今年度南山ワイズメンズクラブ会長として頑張ります浅井昭和です。この日本が大震災の時、クラブとしても微力ながら復興の支援を行うその時に、会長をさせていただくのも何か神様の導きがあるようにも思えます。平穏な日常に感謝しつつ、南山クラブの今年度の目標は

1. 例会を通して学びの機会としていく。

\*忙しい中での月2回の例会ですが、いつでも学ぶ心とチャレンジしていく精神をもってよりよい例会作りをします。

2. 南山ワイズ農園をより充実させていきます。  
\*フェローシップ in 南山や野外活動など子どもたちとの関わりを大切にしながら充実した農園づくりをします。
  3. 人と人とのつながりを大切にし地域や社会に貢献する。  
\*微力ながら震災の復興支援に、地域にある南山ワイズメンズクラブとして貢献していきたい。
- 以上3つの目標を掲げて頑張っていきます。今後ともご指導よろしく願いいたします。

## ワイズの絆を深めよう

四日市ワイズメンズクラブ会長 郷戸正光

会長主題：「ワイズの絆を深めよう」

副題：「ワイズの活動に参加しましょう」

私が四日市ワイズメンズクラブに入会させて頂いてから4年の月日が経ちました。この度会長を仰せつかる事となり光栄に思います。これまでワイズやY M C A に対しての事はもちろんのこと、個人として成長するために様々なご指導を下された方々に敬意を表すると共に、心から感謝申し上げます。

我が四日市クラブは、昨年度若松会長の下、目標としていた会員数が30名を超え、中部ならびに西日本区の中で見ても大きなクラブとなりました。

新しい仲間が加わることで、クラブの活性化が図られたのではないかと思います。一方で、会員が多くなったことでクラブとしての課題も見えてきた部分もあるかと思います。その点を考慮され、若松前会長により数々の提案がなされ、四日市クラブをよりよい方向へ導かれようと邁進されました。

今年度もその流れを受け継ぎ、楽しい例会、参加したくなるような活動を行い、一人でも多くのメンバーの方々に充実したワイズライフを送って頂けるよう、尽力してまいりたいと思います。

チャーターメンバーの方をはじめ、長く、強い思いをもってワイズの活動をしておられる方々に共通するワイズメン同士の結びつきの強さ、親睦というよりもっと強い、人と人との結びつきを感じました。

会員が増えても、そんなクラブになっていけばどんなに素晴らしいかと思い、主題とさせていただきます。皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

## ワイズなワイズになろう (wise なY's)

名古屋プラザワイズメンズクラブ会長 大島孝三郎

～卓話例会に力を入れよう～ 今年度は例年の養護老人施設への音楽慰問と軽度発達障がい児の野外活動支援の二つの活動を継続することの他に、卓話例会を増やす年としたい。講師はメンバー自身でも良く、他クラブのワイズか外部の講師に依頼することも良い。また、他クラブとの合同例会を企画することも良い。自分の担当する月の2ヶ月以前から案を練り、直前月には確定しているものとする。ワイズライフの魅力として、友と交わり、さらに交流の輪を拡げていければ大きな喜びとなります。その時にはプラザクラブの紹介用リーフレットを準備して講師に依頼するとともに友人にも声をかけ参加を誘おう。他クラブからの合同例会のご提案、プラザクラブへのビジターとしてのご出席も大歓迎です。この一年よろしくお祈りいたします。

## 親睦、自己研鑽、そして奉仕

名古屋グランパスワイズメンズクラブ会長 服部庄三

今回2度目のクラブ会長を務めることになりました。3月に行われた区の次期会長研修会で、大野元理事は「クラブ活動ではまずメンバー同士の親睦が第一、その仲間とのふれあいの中で、互いに刺激しあい高めあいながら自己研鑽をする。そういった人たちの質の高い奉仕が良いクラブを作る」と言われました。この言葉は自分自身の腹にすっと落ち、私の今年度の会長主題にちゃっかり拝借することになりました。グランパスクラブは今年で20年、リーダー出身のチャーターメンバーも多く、クラブの和を保つ秘訣が身に付いた人たちがそろっています。でも、仲が良すぎるのも外から見れば中に入れない壁となるかも知れません。メンバー増強にはそんなことも注意しなければ、と思います。今年から若い人も入会しやすいように、クラブ会費も年齢差を設けました。このことも増強につながればよいと思います。そして今年の実践である「親睦、自己研鑽、そして奉仕」がクラブの発展に繋がることを望んでいます。

## ワイズで学び、ワイズで奉仕

津ワイズメンズクラブ会長 佐脇弘康

クラブ設立20周年の節目の時に会長の勤めをすることになりプレッシャーを感じています。8月には新規メンバーが入会していただけなのでスタートを祝す出来事になるのではと喜んでおります。新しいクラブへの巣立ちの時になることを期待しております。

今期の方針は継続事業は継承し、YMCAのサポートクラブとして津YMCAの活動を支援したい。YMCAリーダーとの交流をすすめ、ユースの活動の

原動力になるようにしたい。

地域奉仕活動はクラブの柱の事業として継続し輪を広げていきたい。何をやるにも人・人・人です。ネットワークを生かして仲間を増やさなければなりません。例会場もワイズソングが歌える部屋を用意してもらいました。楽しい例会を目指して努力したいと思っています。皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

## わくわく例会、広げよう仲間の輪

金沢犀川ワイズメンズクラブ会長 北 肇夫

今期のクラブ会長主題は「わくわく例会、広げよう仲間の輪」としました。前期に引き続き会長を引き受けるにあたり、クラブ全員で余裕を持って将来を見据え、クラブ運営の具体策を模索します。

- 1) 会員増強は、今期も最重点課題にしました。運営面や財政面の健全化に取り組むためにも、クラブ全員が一丸となって会員増強の達成に努めます。
- 2) YMCAに対する積極的な支援に尽力し、金沢クラブとの連携により具体的な事業やプログラムに関心を深めて行動します。
- 3) クラブ例会の充実に向けて取り組み、クラブの活性化と会員相互の連帯感を深めて行動します。
- 4) 各事業委員は、各自の役割を認識し、クラブ活性化に向けて行動します。
- 5) クラブHPやクラブリーフレットを活用して広報活動を積極的に行います。

《一年間皆さんのお支えを宜しく願います。》

2011－2012 年度	中部書記	八木武志
	中部会計	松本 勝
	連絡主事	東田美保
	中部事務局長	浅野猛雄
	次期中部部長	荒川文門

《2011～2012 年度中部部報 第1号》 2011年8月28日発行